

庁内の検討を踏まえた修正事項等

1 表現の統一

【整理の理由】

- ・ 「地域コミュニティ活動」、「NPO活動」、「ボランティア活動」の3つの単語の接続が、「、」と「・」の2パターンあるが、表現を統一すべきであるという意見があった。

【対応方針】

- ・ 「・」に統一することとする。

[事務局案]

前文 (資料1 2ページ)

- ④ 自治会等による地域コミュニティ活動・NPO活動・ボランティア活動は、まちづくりを担う要素を持つこと

2 「説明責任」の骨子の整理

【整理の理由】

- ・ ②に「市政に対する要望・意見・苦情等」とあるが、条例レベルで「苦情」に対して、誠実に対応するというのは、職員を拘束しすぎていると考えられることから、要望や意見、提言等のような、きれいな表現を並べる方が良いという意見があった。

【対応方針】

- ・ 苦情は「要望・意見・苦情等」の「等」に含めるものとする。

[事務局案] (資料1 9ページ)

- ② 市長等は、市政に対する要望・意見等（以下「要望等」という。）に対して誠実かつ迅速に対応し、その内容を事業の改善に反映するよう努めること

3 「住民投票」の骨子の整理

【整理の理由】

- ・ ①に「住民のうち関係する者」とあるが、住民投票の投票資格者等の要件は②で「事案ごとに条例で定める」としていることから、分かりやすい表現に改めてはどうかという意見があった。

【対応方針】

- ・ 次のとおり改める。

〔事務局案〕 (資料1) 11ページ)

- ② 市長は、市政に関し、特に重要な事案について広く住民の意思を確認するため、住民投票を実施することができること